

平成21年度 朝来市水道事業経営状況

経営状況

水道事業は、地方公営企業であるため、独立採算制(財貨又はサービスを供給し、それに要する経費を料金という形で回収し、その料金によって新たな財貨やサービスを再生産し、企業活動を継続していく)で運営されており、受益者負担が原則となっています。そのため水道事業は、利用者の皆さまからいただいた水道料金により管理・運営を行っています。

近年、朝来市の水道事業を取り巻く環境も少子高齢化の進展、節水型機器類の普及、景気の低迷などにより水需要が伸び悩んでおり、料金収入の増加が期待できない状況となっています。一方で、合併による施設の一体化、施設の老朽化、耐震化、危機管理等への取り組みなど課題も多くあり、経営は大変厳しい状況になりつつあります。

このような中、平成21年度決算は業務改善等による経費節減に努め、11,247千円の純利益を計上することができました。

しかし、平成21年度も供給単価から給水原価を差引く損益は、給水原価が供給単価を4円94銭上回る結果となり、依然として損失状況が続く厳しい経営状況にあります。

「安全でおいしい水を安定的に供給する。」ことは水道事業の使命であり、今後も、水源の確保、老朽化した施設の更新、緊急時用連絡管の整備を計画的に進めてまいります。

業務量

項目		平成21年度	平成20年度	比較		
				増減	比率	
1	総人口 (外国人含む)	34,179 人	34,610 人	431 人	98.8 %	
2	給水区域内人口 (注)1	33,432 人	33,831 人	399 人	98.8 %	
3	給水人口	33,113 人	33,507 人	394 人	98.8 %	
4	給水戸数	13,205 戸	13,157 戸	48 戸	100.4 %	
5	普及率 (給水人口/給水区域内人口)	99.0 %	99.0 %	0 %	100.0 %	
6	配水量	年間	5,041,539 m ³	5,181,954 m ³	140,415 m ³	97.3 %
		1ヶ月平均	420,128 m ³	431,830 m ³	11,702 m ³	97.3 %
		1日平均	13,812 m ³	14,197 m ³	385 m ³	97.3 %
7	有収水量 (注)2	年間	4,236,966 m ³	4,354,475 m ³	117,509 m ³	97.3 %
		1ヶ月平均	353,081 m ³	362,873 m ³	9,792 m ³	97.3 %
		1日平均	11,608 m ³	11,930 m ³	322 m ³	97.3 %
		1人1日平均	351	356	5	98.6 %
8	有収率 (有収水量/配水量)	84.0 %	84.0 %	0 %	100.0 %	
9	供給単価 (注)3	155.25 円	156.21 円	0.96 円	99.4 %	
10	給水原価 (注)4	160.19 円	157.89 円	2.30 円	101.5 %	
11	供給単価 - 給水原価	4.94 円	1.68 円	3.26 円	294.0 %	

人口・戸数については、平成22年3月末現在の数値。

(注)1 給水区域内人口 : 総人口から簡易水道・専用水道・特設水道区域内人口を除いた人口。

(注)2 有収水量 : 配水量のうち、料金収入として有益となる水量を表す。

(注)3 供給単価 : 有収水量1m³当り、どれだけの収益を得ているのかを表す。(消費税抜きの金額)

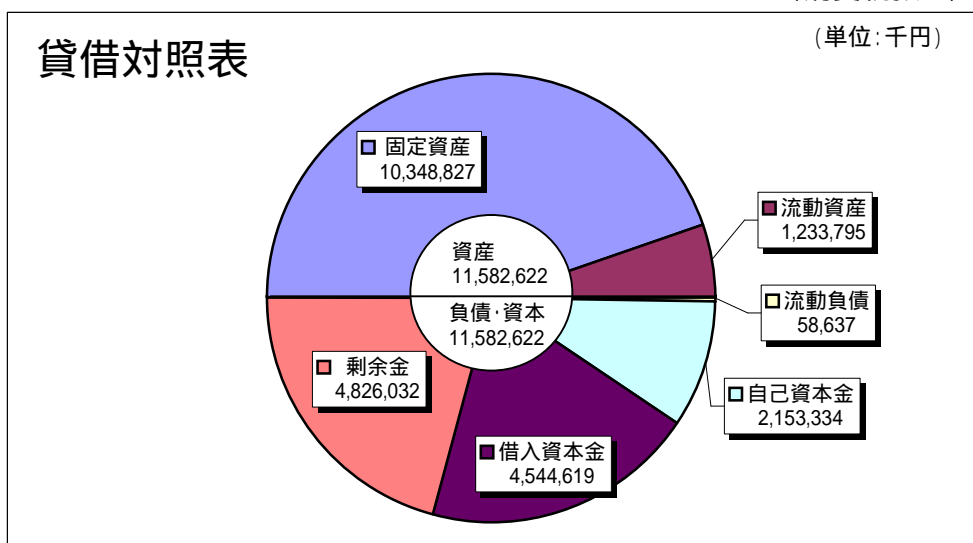
(注)4 給水原価 : 有収水量1m³当り、どれだけの費用がかかっているのかを表す。(消費税抜きの金額)

財務状況

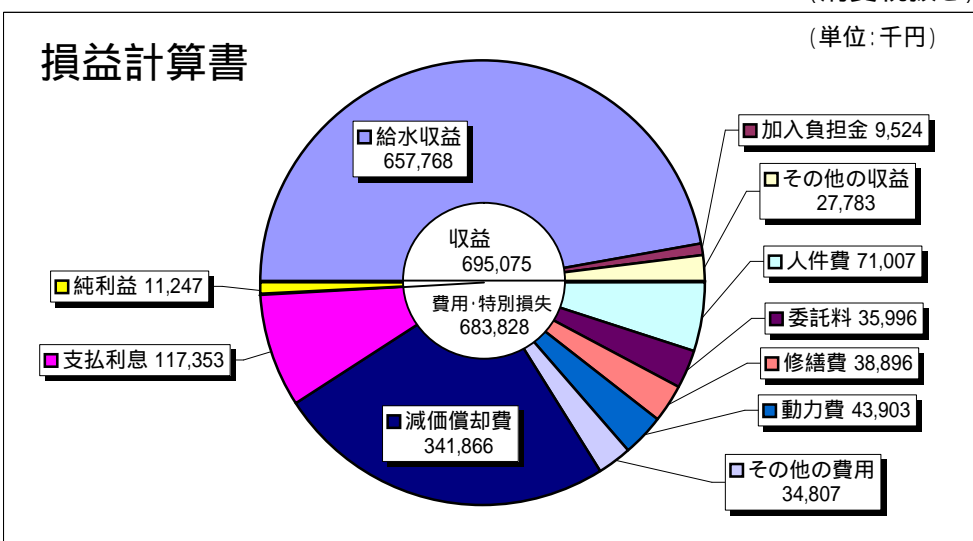
(消費税抜き)

貸借対照表	項目	金額	損益計算書	項目	金額
	総資産	11,582,622,129 円		総収入	695,075,126 円
	負債	58,637,105 円		総費用	683,026,423 円
	資本	11,523,985,024 円		経常利益	12,048,703 円
	累積欠損金	0 円		当年度純利益	11,246,998 円

(消費税抜き)



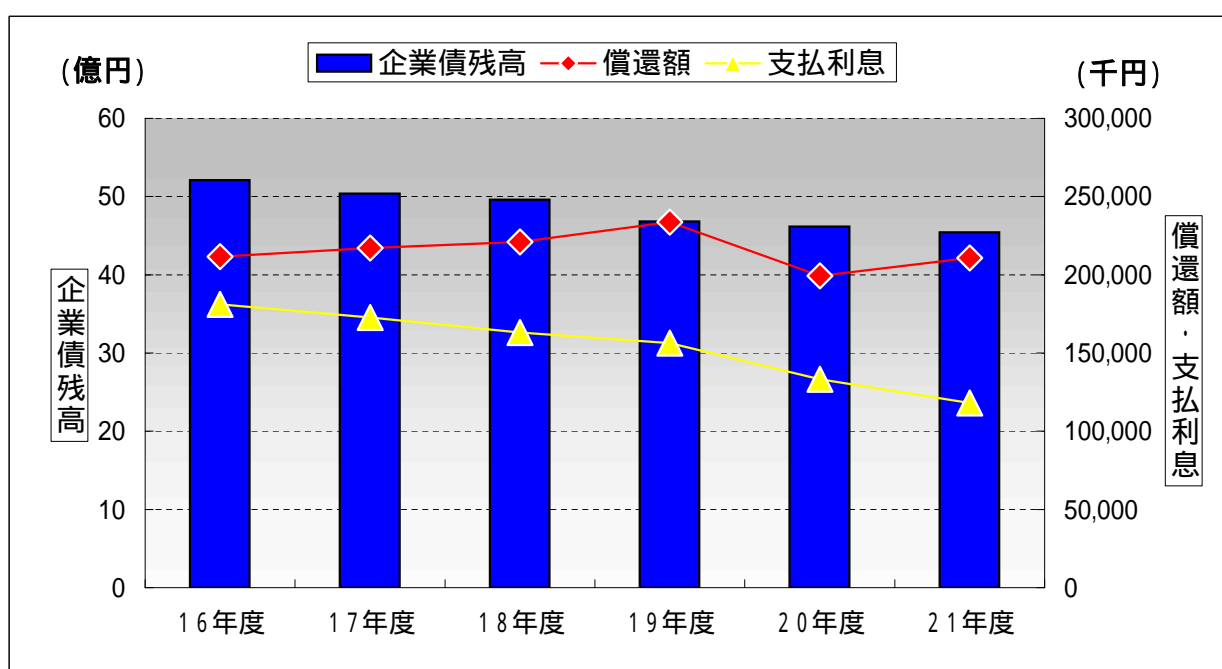
(消費税抜き)



企業債残高

区 分		平成20年度末残高	平成21年度発行額	平成21年度償還額	平成21年度末残高
借入 資本金 (企業債)	財政融資資金	2,260,313,367 円	3,500,000 円	269,850,963 円 (164,364,954円)	1,993,962,404 円
	地方公共団体金融機構資金	2,153,439,584 円	134,700,000 円	81,988,868 円	2,206,150,716 円
	市中銀行等資金(借換債)	203,700,000 円	164,200,000 円	23,393,906 円	344,506,094 円
	合計	4,617,452,951 円	302,400,000 円	375,233,737 円	4,544,619,214 円

()書きは、借り換えによる償還額です。



過去6年間の企業債残高等の推移(償還額は借換債等による繰上償還分を除いたもの。)